

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有 区分	文献	症例	適正 使用	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	ProMed20041129-0060(Daily Yomiuri 11月28日)	ブタ肝臓を摂取した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											E型肝炎	肝臓2004;45(Suppl3)日本肝臓学会東部会講演要旨No117	ブタ肝臓を接種した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											ウエストナイルウイルス	ABC newsletter 2004年11月5日	FDAはWNVに対する供血延期期間を28日から56日に拡大することを勧告した。
											ウエストナイルウイルス	ProMed20050125-0070(ウイルス学生物工学研究センターDr. Valery B.Loktev 1月24日)	ウエストナイルウイルス(WNV)が現在ロシア極東地域で循環していることが確認された
											ウイルス感染	The Lancet 2004;364(9437):869-74	2003年、南インドでの小児急性脳症による183名の死亡原因がチャンディブラウウイルスと同定された。
											デング熱	Clinical Infectious Diseases 2004;39(6):56-60.	顔面にデング熱患者の血液飛沫を受けた医療従事者が、同ウイルスに感染した。
											ニパウイルス	ProMed20041123-0030(The Independent Bangladesh)  Indendependent, Bangladesh, 11月21日	ニパウイルス感染患者からのヒト-ヒト感染が疑われる死亡症例が報告された。
2005/4/25	50110	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	人血液	日本	有効成分	有	有	無	クロイツフェルト・ヤコブ病	Irish Blood Transfusion Service 2004年10月31日	アイルランド輸血サービスはvCJD伝播リスク低減のため、英国潜在歴や手術歴等に新たな供血制限を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science 2004;306(5702):1793-6	129位のアミノ酸がバリニンであるヒトプリオン蛋白質は変異型クロイツフェルトヤコブ病(vCJD)の発現を阻止する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J of Neuroscience 2004;24(50):11280-90	ウシ海綿状脳症(BSE)の代用マーカーとして用いられているスクレイビー・プリオン(PrP <sup>Sc</sup> )がin vitroにおいてフェリチンと結合し、これがヒト腸上皮細胞バリア突破機序に関連することを示した研究。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2004年12月17日	オランダは血液を介したvCJD伝播への懸念から2004年12月9日、供血者に関する新たな禁止措置を実施することを発表した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											BSE	ProMed20050129-0060(BBC News 1月28日)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明した。これは、ウシ以外の食用動物が牛海綿体脳症(BSE)に感染した初めての事例である。
											BSE	ProMed20050204-0030(EU press Rereases 2 Feb 2005)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明したことから、欧州委員会は、ヤギの検査数を4倍に増やす計画である
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20050205-0040(共同ニュース 2月4日)	本邦において初の変異型ヤコブ病(vCJD)患者が確認された。
											BSE	ABC newsletter 2005年2月11日	スコットランドにおいて、BSEに感染したヤギが1990年には存在していた。
											鳥インフルエンザウイルス	Science 2004;306(5694):241	高病原性鳥インフルエンザAに抵抗性とされる飼いのネコに対し鳥インフルエンザA(H5N1)型ウイルス感染が成立した。
											鳥インフルエンザウイルス	WHO/CSR,Influenza 2005年12月30日	高病原性鳥インフルエンザによる感染がベトナムで拡大している。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):333-40	鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスによるヒト-ヒト感染の可能性が強く示唆された事例。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):686-91	呼吸器症状を示さず、脳炎と消化器症状を呈する高病原性トリインフルエンザA(H5N1型)の事例が報告された。
											A型肝炎	AABB ASSOCIATION BULLETIN#04-08	米国血液銀行協会(aaBB)は、血液採取施設に対してA型肝炎ウイルス(HAV)流行時に地方自治体の保険当局が行う具体的な措置に従って供血延期措置を実施するよう勧告した。
											HIV	Eurosurveillance Weekly 2005;10(8)	抗ウイルス剤治療歴のないニューヨーク在住者が高度薬剤耐性の新型HIV株に感染し、急速にAIDSに進行した症例が発見された
											B型肝炎	Hepatology 2004;40(5):1072-7	カナダの都市部で血液透析を受けている成人患者のoccultHBV(B型肝炎表面高抗原性)、HBV-DNA陽性)保有率は3.8%(241名中9名)であり、ほとんどがウイルス量は低く、sG145R変異体の保有率が高かった。
											B型肝炎	ABC newsletter 2004年10月22日	FDA血液製結問委員会は、HBc抗体陽性者に新たな検査方法を加え供血者のエントリーを可能とするよう勧告した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											B型肝炎	American Society of Hepatology 46th Annual Meeting 2259	B型肝炎の既往症を有する14名(HBs抗体陽性)の患者に対して実施された同種造血幹細胞移植では、HBVが再活性化しているリパセロンバージョンとなる可能性が示された。
											B型肝炎C型肝炎	Vox Sanguinis 2005; 88(1):10-6	日本の献血者においてNATにより検出されたハイリスドナーはHBV,HCV双方とも主に若年者で、入院患者とは異なるgenotypeの分布を有する。HBVの稀なgenotypeHが日本で初めて発見された。本調査結果は若年層にHBV,HCVが広がっていることを反映しているとの報告である。
											B型肝炎	J of General Virology 2005; 86: 595-9	本邦の献血者において、遺伝子型がHのHBV事例が初めて発見され、現行のNATスクリーニングで検出された。
											C型肝炎	臨床血液 2004; 45(8): 280 PS-1-247.	HCV-RNA検査陰性であった血液製剤の輸血によってHCV感染が疑われる症例が報告された。
											C型肝炎	Hepatology 2005;41(1):115-22	HCVの感染は肝疾患病棟、特に長期間の入院を要する患者において、患者から患者のルートで発生しているようである
											C型肝炎	J of Medical Virology 2005; 75(3): 399-401	英国において、麻酔の手順上、感染のおそれがない状況下で麻酔科医から患者にHCVが伝播した最初の報告である。このことから、輸血後HCV感染症の調査には、院内感染など輸血以外の伝播ルートについて考慮する必要がある
											E型肝炎	J of Medical Virology 2004;74(4):563-72	透析を受けている患者のE型肝炎ウイルス罹患率について
											E型肝炎	ProMed20041129-0060(Daily Yomiuri 11月28日)	ブタ肝臓を摂取した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											E型肝炎	肝臓2004; 45(Suppl3)日本肝臓学会東部会講演要旨No117	ブタ肝臓を接種した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											ウエストナイルウイルス	ABC newsletter 2004年11月5日	FDAはWNVに対する供血延期期間を28日から56日に拡大することを勧告した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有 区分	文献	症例	適正 使用	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	ProMed20050125-0070(ウイルス学生物工学研究センターDr. Valery B.Loktev 1月24日)	ウエストナイルウイルス(WNV)が現在ロシア極東地域で循環していることが確認された
											ウイルス感染	Transfusion 2004;44 Supplement:16A-17A, S47-0301	感染性不活化技術の一つリポフラビンで処理された血小板製剤は、未処理製剤に比べ代謝亢進や回収率低下、体内生存期間短縮が認められたが、臨床的には有用である
											ウイルス感染	The Lancet 2004;364(9437):869-74	2003年、南インドでの小児急性脳症による183名の死亡原因がチャンディブラウイルスと同定された。
											デング熱	Clinical Infectious Diseases 2004 ;39(6):56-60.	顔面にデング熱患者の血液飛沫を受けた医療従事者が、同ウイルスに感染した。
											細菌感染	J of Clinical Microbiology 2004; 42(10): 4759-64	血小板製剤に混入した細菌の検出法として、23S rRNAとgroEL遺伝子を利用したreal-time RT PCRが開発された。その感度は、大腸菌125 CFU/mLを検出した
											細菌感染	日本輸血学会雑誌2004; 50(5): 726-9	敗血症性ショックとの関連が疑われた血小板製剤からM. morganii が検出され、輸血による細菌感染が示唆された。
											ニパウイルス	ProMed20041123-0030(The IndependentBangladesh) Indendependent,Bangladesh, 11月21日	ニパウイルス感染患者からのヒト-ヒト感染が疑われる死亡症例が報告された。
											マラリア	ABC newsletter 2004年12月3日	米国疾病管理予防センターは、ドミニカ共和国のアルタグラシア州およびデュアルテ州を訪れた旅行者2名のマラリア感染報告を受け、旅行者に対する予防措置の勧告内容を拡大する。
											マラリア	CDC 2005年1月12日	国疾病対策予防センター(CDC)は、2004年12月26日に発生した大地震および津波の被災地域に居住する米国人に現在の健康上、安全上のリスクに関する情報を通知し、これらのリスクを最小限とするために講じる措置についてのガイダンスを提供する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20041124-0040(AFP記事11月23日)	フランスで9例目となるvCJD患者の頻回献血が報告された。該当血液は既に使用されている種、受血者の追跡調査を発表した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
2005/4/25	50111	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	人血液	日本	有効成分	有	無	無	クロイツフェルト・ヤコブ病	Irish Blood Transfusion Service 2004年10月31日	アイルランド輸血サービスはvCJD伝播リスク低減のため、英国潜在歴や手術歴等に新たな供血制限を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20041124-0040(AFP記事11月23日)	フランスで9例目となるvCJD患者の頻回献血が報告された。該当血液は既に使用されている種、受血者の追跡調査を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science 2004;306(5702):1793-6	129位のアミノ酸がバリンであるヒトプリオン蛋白質は変異型クロイツフェルトヤコブ病(vCJD)の発現を阻止する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J of Neuroscience 2004; 24(50):11280-90	ウシ海綿状脳症(BSE)の代用マーカーとして用いられているスクレイビー・プリオン(PrP <sup>Sc</sup> )がin vitroにおいてフェリチンと結合し、これがヒト腸上皮細胞バリア突破機序に関連することを示した研究。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2004年12月17日	オランダは血液を介したvCJD伝播への懸念から2004年12月9日、供血者に関する新たな禁止措置を実施することを発表した。
											BSE	ProMed20050129-0060(BBC News 1月28日)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明した。これは、ウシ以外の食用動物が牛海綿状脳症(BSE)に感染した初めての事例である。
											BSE	ProMed20050204-0030(EU press Rereases 2 Feb 2005)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明したことから、欧州委員会は、ヤギの検査数を4倍に増やす計画である
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20050205-0040(共同ニュース 2月4日)	本邦において初の変異型ヤコブ病(vCJD)患者が確認された。
											BSE	ABC newsletter 2005年2月11日	スコットランドにおいて、BSEに感染したヤギが1990年には存在していた。
											鳥インフルエンザウイルス	Science 2004;306(5694):241	高病原性鳥インフルエンザAに抵抗性とされる飼いネコに対し鳥インフルエンザA(H5N1)型ウイルス感染が成立した。
											鳥インフルエンザウイルス	WHO/CSR.Influenza 2005年12月30日	高病原性鳥インフルエンザによる感染がベトナムで拡大している。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):333-40	鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスによるヒト-ヒト感染の可能性が強く示唆された事例。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有 区分	文献	症例	適正 使用	感染症(PT)	出典	概要
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):686-91	呼吸器症状を示さず、脳炎と消化器症状を呈する高病原性トリインフルエンザA(H5N1型)の症例が報告された。
											A型肝炎	AABB ASSOCIATION BULLETIN#04-08	米国血液銀行協会(aaBB)は、血液採取施設に対してA型肝炎ウイルス(HAV)流行時に地方自治体の保険当局が行う具体的な措置に従って供血延期措置を実施するよう勧告した。
											HIV	Eurosurveillance Weekly 2005;10(8)	抗ウイルス剤治療歴のないニューヨーク在住者が高度薬剤耐性の新型HIV株に感染し、急速にAIDSに進行した症例が発見された
											B型肝炎	Hepatology 2004;40(5):1072-7	カナダの都市部で血液透析を受けている成人患者のoccultHBV(B型肝炎表面高原陰性)、HBV-DNA陽性)保有率は3.8%(241名中9名)であり、ほとんどがウイルス量は低く、sG145R変異体の保有率が高かった。
											B型肝炎	ABC newsletter 2004年10月22日	FDA血液製結問委員会は、HBc抗体陽性者に新たな検査方法を加え供血者のエントリーを可能とするよう勧告した。
											B型肝炎	American Society of Hepatology46th Annual Meeting2259	B型肝炎の既往症を有する14名(HBs抗体陽性)の患者に対して実施された同種造血幹細胞移植では、HBVが再活性化しているリパセロコンバージョンとなる可能性が示された。
											B型肝炎C型肝炎	Vox Sanguinis 2005;88(1):10-6	日本の献血者においてNATにより検出されたハイリスクドナーはHBV,HCV双方とも主に若年者で、入院患者とは異なるgenotypeの分布を有する。HBVの稀なgenotypeHが日本で初めて発見された。本調査結果は若年層にHBV,HCVが広がっていることを反映しているとの報告である。
											B型肝炎	J of General Virology 2005; 86: 595-9	本邦の献血者において、遺伝子型がHのHBV事例が初めて発見され、現行のNATスクリーニングで検出された。
											E型肝炎	J of Medical Virology 2004;74(4):563-72	透析を受けている患者のE型肝炎ウイルス罹患率について
											E型肝炎	ProMed20041129- 0060(Daily Yomiuri 11月 28日)	ブタ肝臓を摂取した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有 区分	文献	症例	適正 使用	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	肝臓2004:45(Suppl3)日本肝臓学会東部会講演要旨No117	ブタ肝臓を接種した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											ウエストナイルウイルス	ABC newsletter 2004年11月5日	FDAはWNVに対する供血延期期間を28日から56日に拡大することを勧告した。
											ウエストナイルウイルス	ProMed20050125-0070(ウイルス学生物工学研究センター-Dr. Valery B.Loktev 1月24日)	ウエストナイルウイルス(WNV)が現在ロシア極東地域で循環していることが確認された
											ウイルス感染	The Lancet 2004;364(9437):869-74	2003年、南インドでの小児急性脳症による183名の死亡原因がチャンディプラウイルスと同定された。
											デング熱	Clinical Infectious Diseases 2004 ;39(6):56-60.	顔面にデング熱患者の血液飛沫を受けた医療従事者が、同ウイルスに感染した。
											ニパウイルス	ProMed20041123-0030(The Independent Bangladesh)  Indendependent, Bangladesh, 11月21日	ニパウイルス感染患者からのヒト-ヒト感染が疑われる死亡症例が報告された。
2005/4/25	50112	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	人血液	日本	有効成分	有	無	無	クロイツフェルト・ヤコブ病	Irish Blood Transfusion Service 2004年10月31日	アイルランド輸血サービスはvCJD伝播リスク低減のため、英国潜在歴や手術歴等に新たな供血制限を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20041124-0040(AFP記事11月23日)	フランスで9例目となるvCJD患者の頻回献血が報告された。該当血液は既に使用されている種、受血者の追跡調査を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science 2004;306(5702):1793-6	129位のアミノ酸がバリリンであるヒトプリオン蛋白質は変異型クロイツフェルトヤコブ病(vCJD)の発現を阻止する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J of Neuroscience 2004; 24(50):11280-90	ウシ海綿状脳症(BSE)の代用マーカーとして用いられているスクレイピー・プリオン(PrP <sup>Sc</sup> )がin vitroにおいてフェリチンと結合し、これがヒト腸上皮細胞バリア突破機序に関連することを示した研究。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2004年12月17日	オランダは血液を介したvCJD伝播への懸念から2004年12月9日、供血者に関する新たな禁止措置を実施することを発表した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											BSE	ProMed20050129-0060(BBC News 1月28日)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明した。これは、ウシ以外の食用動物が牛海綿体脳症(BSE)に感染した初めての事例である。
											BSE	ProMed20050204-0030(EU press Rereases 2 Feb 2005)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明したことから、欧州委員会は、ヤギの検査数を4倍に増やす計画である
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20050205-0040(共同ニュース 2月4日)	本邦において初の変異型ヤコブ病(vCJD)患者が確認された。
											BSE	ABC newsletter 2005年2月11日	スコットランドにおいて、BSEに感染したヤギが1990年には存在していた。
											鳥インフルエンザウイルス	Science 2004;306(5694):241	高病原性鳥インフルエンザAに抵抗性とされる飼いネコに対し鳥インフルエンザA(H5N1)型ウイルス感染が成立した。
											鳥インフルエンザウイルス	WHO/GSR,Influenza 2005年12月30日	高病原性鳥インフルエンザによる感染がベトナムで拡大している。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):333-40	鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスによるヒト-ヒト感染の可能性が強く示唆された事例。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):686-91	呼吸器症状を示さず、脳炎と消化器症状を呈する高病原性トリインフルエンザA(H5N1型)の症例が報告された。
											A型肝炎	AABB ASSOCIATION BULLETIN#04-08	米国血液銀行協会(aaBB)は、血液採取施設に対してA型肝炎ウイルス(HAV)流行時に地方自治体の保険当局が行う具体的な措置に従って供血延期措置を実施するよう勧告した。
											HIV	Eurosurveillance Weekly 2005;10(8)	抗ウイルス剤治療歴のないニューヨーク在住者が高度薬剤耐性の新型HIV株に感染し、急速にAIDSに進行した症例が発見された
											B型肝炎	Hepatology 2004;40(5):1072-7	カナダの都市部で血液透析を受けている成人患者のoccultHBV(B型肝炎表面高原陰性)、HBV-DNA陽性)保有率は3.8%(241名中9名)であり、ほとんどがウイルス量は低く、sG145R変異体の保有率が高かった。
											B型肝炎	ABC newsletter 2004年10月22日	FDA血液製結問委員会は、HBc抗体陽性者に新たな検査方法を加え供血者のエンターリーを可能とするよう勧告した。



受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											B型肝炎	American Society of Hepatology 46th Annual Meeting 2259	B型肝炎の既往症を有する14名(HBs抗体陽性)の患者に対して実施された同種造血幹細胞移植では、HBVが再活性化しているリパセロコンバージョンとなる可能性が示された。
											B型肝炎C型肝炎	Vox Sanguinis 2005; 88(1):10-6	日本の献血者においてNATにより検出されたハイリスクドナーはHBV,HCV双方とも主に若年者で、入院患者とは異なるgenotypeの分布を有する。HBVの稀なgenotypeHが日本で始めて発見された。本調査結果は若年層にHBV,HCVが広がっていることを反映しているとの報告である。
											B型肝炎	J of General Virology 2005; 86: 595-9	本邦の献血者において、遺伝子型がHのHBV事例が初めて発見され、現行のNATスクリーニングで検出された。
											E型肝炎	J of Medical Virology 2004;74(4):563-72	透析を受けている患者のE型肝炎ウイルス罹患率について
											E型肝炎	ProMed20041129-0060(Daily Yomiuri 11月28日)	ブタ肝臓を摂取した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											E型肝炎	肝臓2004; 45(Suppl3)日本肝臓学会東部会講演要旨No117	ブタ肝臓を接種した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											ウエストナイルウイルス	ABC newsletter 2004年11月5日	FDAはWNVに対する供血延期期間を28日から56日に拡大することを勧告した。
											ウエストナイルウイルス	ProMed20050125-0070(ウイルス学生物工学研究センターDr. Valery B.Loktev 1月24日)	ウエストナイルウイルス(WNV)が現在ロシア極東地域で循環していることが確認された
											ウイルス感染	The Lancet 2004;364(9437):869-74	2003年、南インドでの小児急性脳症による183名の死亡原因がチャンディプラウイルスと同定された。
											デング熱	Clinical Infectious Diseases 2004 ;39(6):56-60.	顔面にデング熱患者の血液飛沫を受けた医療従事者が、同ウイルスに感染した。
											ニパウイルス	ProMed20041123-0030(The Independent Bangladesh) Independent, Bangladesh, 11月21日	ニパウイルス感染患者からのヒト-ヒト感染が疑われる死亡症例が報告された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
2005/4/25	50113	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有	無	無	クロイツフェルト・ヤコブ病	Irish Blood Transfusion Service 2004年10月31日	アイルランド輸血サービスはvCJD伝播リスク低減のため、英国潜在歴や手術歴等に新たな供血制限を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20041124-0040(AFP記事11月23日)	フランスで9例目となるvCJD患者の頻回献血が報告された。該当血液は既に使用されている種、受血者の追跡調査を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science 2004;306(5702):1793-6	129位のアミノ酸がバリンであるヒトプリオン蛋白質は変異型クロイツフェルトヤコブ病(vCJD)の発現を阻止する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J of Neuroscience 2004; 24(50):11280-90	ウシ海綿状脳症(BSE)の代用マーカーとして用いられているスクレイピー・プリオン(PrP <sup>Sc</sup> )がin vitroにおいてフェリチンと結合し、これがヒト腸上皮細胞バリア突破機序に関連することを示した研究。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2004年12月17日	オランダは血液を介したvCJD伝播への懸念から2004年12月9日、供血者に関する新たな禁止措置を実施することを発表した。
											BSE	ProMed20050129-0060(BBC News 1月28日)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明した。これは、ウシ以外の食用動物が牛海綿体脳症(BSE)に感染した初めての事例である。
											BSE	ProMed20050204-0030(EU press Rereases 2 Feb 2005)	フランスのヤギが狂牛病検査の結果、陽性であることが判明したことから、欧州委員会は、ヤギの検査数を4倍に増やす計画である
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20050205-0040(共同ニュース 2月4日)	本邦において初の変異型ヤコブ病(vCJD)患者が確認された。
											BSE	ABC newsletter 2005年2月11日	スコットランドにおいて、BSEに感染したヤギが1990年には存在していた。
											鳥インフルエンザウイルス	Science 2004;306(5694):241	高病原性鳥インフルエンザAに抵抗性とされる飼いネコに対し鳥インフルエンザA(H5N1)型ウイルス感染が成立した。
											鳥インフルエンザウイルス	WHO/CSR,Influenza 2005年12月30日	高病原性鳥インフルエンザによる感染がベトナムで拡大している。
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):333-40	鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスによるヒト-ヒト感染の可能性が強く示唆された事例。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											鳥インフルエンザウイルス	The New England Journal of Medicine 2005;352(4):686-91	呼吸器症状を示さず、脳炎と消化器症状を呈する高病原性トリインフルエンザA(H5N1型)の症例が報告された。
											A型肝炎	AABB ASSOCIATION BULLETIN#04-08	米国血液銀行協会(aabb)は、血液採取施設に対してA型肝炎ウイルス(HAV)流行時に地方自治体の保険当局が行う具体的な措置に従って供血延期措置を実施するよう勧告した。
											HIV	Eurosurveillance Weekly 2005;10(8)	抗ウイルス剤治療歴のないニューヨーク在住者が高度薬剤耐性の新型HIV株に感染し、急速にAIDSに進行した症例が発見された
											B型肝炎	Hepatology 2004;40(5):1072-7	カナダの都市部で血液透析を受けている成人患者のoccultHBV(B型肝炎表面高原陰性)、HBV-DNA陽性)保有率は3.8%(241名中9名)であり、ほとんどがウイルス量は低く、sG145R変異体の保有率が高かった。
											B型肝炎	ABC newsletter 2004年10月22日	FDA血液製剤諮問委員会は、HBc抗体陽性者に新たな検査方法を加え供血者のエントリーを可能とするよう勧告した。
											B型肝炎	American Society of Hepatology46th Annual Meeting2259	B型肝炎の既往症を有する14名(HBs抗体陽性)の患者に対して実施された同種造血幹細胞移植では、HBVが再活性化しているリパセロコンバージョンとなる可能性が示された。
											B型肝炎C型肝炎	Vox Sanguinis 2005;88(1):10-6	日本の献血者においてNATにより検出されたハイリスクドナーはHBV,HCV双方とも主に若年者で、入院患者とは異なるgenotypeの分布を有する。HBVの稀なgenotypeHが日本で始めて発見された。本調査結果は若年層にHBV,HCVが広がっていることを反映しているとの報告である。
											B型肝炎	J of General Virology 2005; 86: 595-9	本邦の献血者において、遺伝子型がHのHBV事例が初めて発見され、現行のNATスクリーニングで検出された。
											E型肝炎	J of Medical Virology 2004;74(4):563-72	透析を受けている患者のE型肝炎ウイルス罹患率について
											E型肝炎	ProMed20041129- 0060(Daily Yomiuri 11月 28日)	ブタ肝臓を摂取した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	肝臓2004:45(Suppl3)日本肝臓学会東部会講演要旨No117	ブタ肝臓を接種した6名が、E型肝炎ウイルスに感染し、うち1名が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。
											ウエストナイルウイルス	ABC newsletter 2004年11月5日	FDAはWNVに対する供血延期期間を28日から56日に拡大することを勧告した。
											ウエストナイルウイルス	ProMed20050125-0070(ウイルス学生物工学研究センターDr. Valery B.Loktev 1月24日)	ウエストナイルウイルス(WNV)が現在ロシア極東地域で循環していることが確認された
											ウイルス感染	The Lancet 2004;364(9437):869-74	2003年、南インドでの小児急性脳症による183名の死亡原因がチャンディブラウイルスと同定された。
											デング熱	Clinical Infectious Diseases 2004;39(6):56-60.	顔面にデング熱患者の血液飛沫を受けた医療従事者が、同ウイルスに感染した。
											ニパウイルス	ProMed20041123-0030(The IndependentBangladesh) Independent,Bangladesh, 11月21日	ニパウイルス感染患者からのヒト-ヒト感染が疑われる死亡症例が報告された。
2005/4/25	50114	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿	人血液	日本	有効成分	有	有	無	クロイツフェルト・ヤコブ病	Irish Blood Transfusion Service 2004年10月31日	アイルランド輸血サービスはvCJD伝播リスク低減のため、英国潜在歴や手術歴等に新たな供血制限を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20041124-0040(AFP記事11月23日)	フランスで9例目となるvCJD患者の頻回献血が報告された。該当血液は既に使用されている種、受血者の追跡調査を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science 2004;306(5702):1793-6	129位のアミノ酸がバリンであるヒトプリオン蛋白質は変異型クロイツフェルトヤコブ病(vCJD)の発現を阻止する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J of Neuroscience 2004;24(50):11280-90	ウシ海綿状脳症(BSE)の代用マーカーとして用いられているスクレイビー・プリオン(PrP <sup>Sc</sup> )がin vitroにおいてフェリチンと結合し、これがヒト腸上皮細胞バリア突破機序に関連することを示した研究。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2004年12月17日	オランダは血液を介したvCJD伝播への懸念から2004年12月9日、供血者に関する新たな禁止措置を実施することを発表した。